

ディプロマポリシー		<ul style="list-style-type: none"> 電気電子工学に関する基礎的理論と複合的な専門的知識、さらに応用技術まで幅広く理解し、広い視点と倫理性に基づいて、先端技術動向やニーズを踏まえた総合的な判断力によって研究の実践、課題解決ができる。 電気電子工学に関する専門的技術有し、技術的課題解決のため、他者との協働、外国語を含めたコミュニケーションやプレゼンテーションができる。 																											
配当単位数合計		13単位				20単位				14単位				10単位		12単位		6単位		8単位		6単位		8単位		97単位			
M2 M1		前期・後期		<ul style="list-style-type: none"> ●：必修科目 ■：選択必修科目 ○：選択必修科目の開講期 																									
分野		数理科目				学際科目				専門横断				光・エレクトロニクス		情報・通信		エネルギー・機器		制御・システム		材料・機械工学		熱・流体		設計・製作		年間履修上限単位数なし	
カリキュラムポリシー		<ul style="list-style-type: none"> 「専門」に「エレクトロニクス・情報分野」、「電機・制御分野」を置き、学士課程教育で培ったエンジニアとしての能力をさらに高度化する。また、高度な基礎理論から最新の応用技術にわたる幅広い専門知識と先端技術のみならず、最新の専門的理論や最先端の応用技術を体系的に修得する。同時に国内外の関連する文献を調査・要約・整理してまとめた内容を的確に伝達する能力を養成するとともに、国内外での研究発表を通じて、自身の考えや研究成果を的確に伝達して議論できるコミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を身に付ける。 「専門横断」では、研究分野の専門知識・技能を深めるとともに、他の工学分野と共通する工学知識や技術を修得する。 「共通横断」では数理分野、語学から社会倫理におよぶ幅広い知識を修得することにより、ユニバーサルな観点に立った的確なものの見方と考え方を確立する。 																											
アドミッションポリシー		<p>「エレクトロニクス・情報分野」「電機・制御分野」において、高度な専門知識やスキルを駆使し、また、機械工学の知識を加味することで、社会・産業界が求める最新の技術開発ができる高度な技術者を養成する。また、社会貢献するという強い意志と自身の考えに基づいて解決能力を持って、それを実現するために努力を惜しむことなく邁進できる学生を求めている。</p> <p>〈求める人物像〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 「エレクトロニクス・情報分野」、「電機・制御分野」の基礎と応用技術を修得し、新しい技術開発に携わり、積極的に社会貢献したいと考えている人 自然環境との共生を伴った社会の発展のために、自ら努力して成長していく意欲のある人 人間的な成長および自己実現をめざす向上心を持ち、共同作業の重要性を認識し実行できる人 																											

ディプロマポリシー		<p>4年以上在学して所定の単位を修得し、授業や卒業研究を通じて、下記に掲げる能力を備えていると判断できる学生に対して卒業を認定し、学士(工学)の学位を授与する。</p> <p>＜工学部＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 実践力のある専門的技術者となるべく、在学中だけでなく生涯にわたって主体的に学修活動を積み重ねる関心と意欲を持続できる。【関心・意欲】【主体的に生涯学習を継続する意欲と関心】 人文社会科学や自然科学・情報技術など、技術者に求められる幅広い教養とスキルを身につけそれらを活用できる。【知識・理解・技能】【技術者に求められる文・理・情報系の素養】 専門分野の知識・技術を体系的に理解し、社会や時代の要請に応じてそれらを実践的に活用できる。【理解・応用・技能】【専門分野の知識・技術（詳細は学科DP）】 技術者および社会人としてふさわしいコミュニケーション能力を備え、他者の意見・意向を正確に把握するとともに、自らの意見・意向を的確に表現し、相互理解のもとで議論することができる。【協働・表現】【相互に理解し議論するコミュニケーション能力】 社会的な課題の解決に向けて、他者と積極的に協働して取り組むことができる。【意欲・協働】【他者との協働による課題解決力】 <p>◆注：「3」を明確化したものが、各学科のDPとなる</p> <p>＜電気電子システム工学部＞</p> <p>電気電子システム工学部では、工学部ディプロマ・ポリシーに基づき、専門学部の基礎と実践力を継承できるよう、学科として下記に掲げる能力を備えていると判断できる学生に対して卒業を認定する。</p> <p>(A) 社会で必要とされるエンジニアとしての基礎力である数学・自然科学の基礎知識と電気電子工学分野の基礎知識を習熟しそれらを活用することができる。【基礎学力】</p> <p>(B) 電気電子システム工学の基礎知識を活かし、技術的な課題を抽出し解決に導くことができる。【知識・理解・論理的思考力】【知識・理解・論理的思考力】</p> <p>(C) 理論的な思考に基づき自分の意見を明確に発表でき、他者との討論を通じて互いの意見を理解しながらチームで課題解決の作業をすすめることができる。【コミュニケーション能力】【コミュニケーション能力】</p> <p>(D) 持続可能な社会を実現するために、未知の課題に対応できるよう、幅広い学修経験に基づいて自主継続的に学修することができる。【継続学修】【継続学修】</p> <p>(E) 技術が社会や自然に及ぼす影響や効果、および技術者が社会に対して負う使命と倫理的責任に基づいて行動することができる。【技術者倫理】【技術者倫理】</p>																									
分野別到達目標		グローバル化に対応できる社会人の基礎的素養・能力として、広い視野の人文的教養にもとづく「理解」と、言語の基礎知識を応用し、自然環境との共生を念頭に置いた「応用」・「実践」能力を身に付け、実践的・創造的なコミュニケーション能力を身に付ける。				工学部から社会的に発展させる基礎的素養・能力として、数学・物理・化学・生物の基礎知識を応用し、自然環境との共生を念頭に置いた「応用」・「実践」能力を身に付け、実践的・創造的なコミュニケーション能力を身に付ける。				工学部から社会的に発展させる基礎的素養・能力として、数学・物理・化学・生物の基礎知識を応用し、自然環境との共生を念頭に置いた「応用」・「実践」能力を身に付け、実践的・創造的なコミュニケーション能力を身に付ける。				グローバル化に対応できる社会人の基礎的素養・能力として、広い視野の人文的教養にもとづく「理解」と、言語の基礎知識を応用し、自然環境との共生を念頭に置いた「応用」・「実践」能力を身に付け、実践的・創造的なコミュニケーション能力を身に付ける。		問題の提起、解決法の探求、実験的検証に資するまでの方法論を提案でき、それらを新技術の開発へと展開できる能力を身につけている。		諸定理を用いて電気回路の回路計算ができ、アナログ回路からデジタル回路に至るまでの方法論を提案でき、それらを新技術の開発へと展開できる能力を身につけている。		電子・光デバイスの動作原理を理解し、発振・送配電ならびにエネルギー変換の幅広い分野において電気を活用できる能力を身につけている。		電気機器の構造や動作原理を理解し、発振・送配電ならびにエネルギー変換の幅広い分野において電気を活用できる能力を身につけている。		ソフトウェア・ハードウェアの基礎を理解でき、計算機システムや通信システムの専門基礎のほか、制御工学を組み合わせて多面的に活用できる能力を身につけている。		卒業に必要な単位数124単位	
配当単位数合計		-				-				-				18単位		13単位		16単位		14単位		18単位		20単位		99単位	

2 4		前期・後期				前期・後期				18単位		13単位		16単位		14単位		18単位		20単位		99単位	
通年		卒業研究				卒業研究				卒業研究		卒業研究		卒業研究		卒業研究		卒業研究		卒業研究		卒業研究	
前期・後期		<ul style="list-style-type: none"> 微分方程式I (2) 微分方程式II (2) 物理学c (2) 物理学d (2) ものづくりマシナリ技術を活かす実践(1) 知的財産法概論(2) 心臓学(2) 品質管理(2) 標準と統計I (2) 標準と統計II (2) 応用数学I (2) 応用数学II (2) 実践化学(2) 地球システムと人間(2) 環境生物学(2) 宇宙・地球・生命-探求演習(1) 教育原論(2) 道徳教育(2)(~2018) 				<ul style="list-style-type: none"> キャリアデザイン(1) インターンシップ(2) 				<ul style="list-style-type: none"> 技術者倫理 2 電磁気理論 2 		<ul style="list-style-type: none"> 基礎電気計測 2 電磁気学III 2 電磁気学II 2 電気数学 2 電気電子システム入門 2 		<ul style="list-style-type: none"> 電機設計/CAD製図 2 電気電子システムPBL 2 電気電子システム実験c 3 電気電子システム実験b 3 アナログ電子回路 2 電子回路工学II 2 電気回路IV 2 デジタル電子回路 2 電子回路工学I 2 電気回路III 2 電気回路II 2 電気回路I 2 		<ul style="list-style-type: none"> センサ工学 2 LSI工学 2 電力システムII 2 電力システムI 2 エネルギー変換工学 2 電気法規および施設管理 2 電子物性論 2 プラズマエレクトロニクス 2 オプトエレクトロニクス 2 高電圧・パルスパワー工学 2 電気応用 2 電力システムI 2 制御工学II 2 情報通信工学 2 ネットワーク工学 2 計算機ソフトウェア 2 計算機ハードウェア 2 制御工学I 2 システム工学 2 電機システムI 2 		<ul style="list-style-type: none"> ロボット工学 2 アンテナ・伝送工学 2 電波・通信法規 2 		<ul style="list-style-type: none"> 16単位 46単位 25単位 12単位 			
前期・後期		<ul style="list-style-type: none"> 世界と人間(2) 文章表現基礎(2) ベクトル・インテグレーション(1) ベクトル・インテグレーション(1) 統計学I (1) 統計学II (1) 統計学III (1) 統計学IV (1) 統計学V (1) 統計学VI (1) 統計学VII (1) 統計学VIII (1) 統計学IX (1) 統計学X (1) 統計学XI (1) 統計学XII (1) 統計学XIII (1) 統計学XIV (1) 統計学XV (1) 統計学XVI (1) 統計学XVII (1) 統計学XVIII (1) 統計学XIX (1) 統計学XX (1) 統計学XXI (1) 統計学XXII (1) 統計学XXIII (1) 統計学XXIV (1) 統計学XXV (1) 統計学XXVI (1) 統計学XXVII (1) 統計学XXVIII (1) 統計学XXIX (1) 統計学XXX (1) 				<ul style="list-style-type: none"> 解析学I演習(1) 解析学II演習(1) 解析学III演習(1) 解析学IV演習(1) 解析学V演習(1) 解析学VI演習(1) 解析学VII演習(1) 解析学VIII演習(1) 解析学IX演習(1) 解析学X演習(1) 解析学XI演習(1) 解析学XII演習(1) 解析学XIII演習(1) 解析学XIV演習(1) 解析学XV演習(1) 解析学XVI演習(1) 解析学XVII演習(1) 解析学XVIII演習(1) 解析学XIX演習(1) 解析学XX演習(1) 解析学XXI演習(1) 解析学XXII演習(1) 解析学XXIII演習(1) 解析学XXIV演習(1) 解析学XXV演習(1) 解析学XXVI演習(1) 解析学XXVII演習(1) 解析学XXVIII演習(1) 解析学XXIX演習(1) 解析学XXX演習(1) 				<ul style="list-style-type: none"> グローバル化対応(1) グローバル化対応(1) OIT概論(1) 		<ul style="list-style-type: none"> 基礎電気計測 2 電磁気学III 2 電磁気学II 2 電気数学 2 電気電子システム入門 2 電磁気学I 2 		<ul style="list-style-type: none"> 基礎電気計測 2 電磁気学III 2 電磁気学II 2 電気数学 2 電気電子システム入門 2 電磁気学I 2 		<ul style="list-style-type: none"> 基礎電気計測 2 電磁気学III 2 電磁気学II 2 電気数学 2 電気電子システム入門 2 電磁気学I 2 		<ul style="list-style-type: none"> センサ工学 2 LSI工学 2 電力システムII 2 電力システムI 2 エネルギー変換工学 2 電気法規および施設管理 2 電子物性論 2 プラズマエレクトロニクス 2 オプトエレクトロニクス 2 高電圧・パルスパワー工学 2 電気応用 2 電力システムI 2 制御工学II 2 情報通信工学 2 ネットワーク工学 2 計算機ソフトウェア 2 計算機ハードウェア 2 制御工学I 2 システム工学 2 電機システムI 2 		<ul style="list-style-type: none"> ロボット工学 2 アンテナ・伝送工学 2 電波・通信法規 2 		<ul style="list-style-type: none"> 16単位 46単位 25単位 12単位 	
前期・後期		<ul style="list-style-type: none"> キャリア形成の基礎 工学の基礎 数理科と教育 その他連携科目 				<ul style="list-style-type: none"> 電気電子基礎 実験・演習・設計 電気電子回路 材料・物性・デバイス エネルギー・電気機器 システム科学・通信 				<ul style="list-style-type: none"> 技術者倫理 2 電磁気理論 2 基礎電気計測 2 電磁気学III 2 電磁気学II 2 電気数学 2 電気電子システム入門 2 電磁気学I 2 		<ul style="list-style-type: none"> 基礎電気計測 2 電磁気学III 2 電磁気学II 2 電気数学 2 電気電子システム入門 2 電磁気学I 2 		<ul style="list-style-type: none"> 基礎電気計測 2 電磁気学III 2 電磁気学II 2 電気数学 2 電気電子システム入門 2 電磁気学I 2 		<ul style="list-style-type: none"> センサ工学 2 LSI工学 2 電力システムII 2 電力システムI 2 エネルギー変換工学 2 電気法規および施設管理 2 電子物性論 2 プラズマエレクトロニクス 2 オプトエレクトロニクス 2 高電圧・パルスパワー工学 2 電気応用 2 電力システムI 2 制御工学II 2 情報通信工学 2 ネットワーク工学 2 計算機ソフトウェア 2 計算機ハードウェア 2 制御工学I 2 システム工学 2 電機システムI 2 		<ul style="list-style-type: none"> ロボット工学 2 アンテナ・伝送工学 2 電波・通信法規 2 		<ul style="list-style-type: none"> 16単位 46単位 25単位 12単位 			
カリキュラムポリシー		<p>＜工学部ディプロマ・ポリシー＞</p> <p>工学部ディプロマ・ポリシーに掲げた能力を備えた人材を育成するため、以下のような方針に基づいて必要な科目を開講し、学習者が主体的に学修できる科目を選択し取り入れるとともに、科目間の連携を図り体系的な知識を構築する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 人文科学、自然科学、芸術、情報、経営、知的財産および環境などに関する科目によって、技術者に求められる幅広い教養を養う。 継続した英語教育によって、英語による基礎的コミュニケーション能力を養う。 必修・選択（選択必修を含む）科目によって、専門的応用知識を体系的に身につける。特に重要な科目については、履修機会を確保して保証する。 実験・演習・探求演習（Problem Based Learning、PBL）科目によって、自らの「電機」に関する能力、理論的思考力ならびにコミュニケーション能力や協働への意欲を養う。 技術者倫理に関する科目によって、技術者としての倫理観ならびに倫理観を養う。 学士課程教育の質を高める卒業研究によって、論文をまとめる理論的思考力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力など、実践力のある専門的技術者として必要な能力を養う。 <p>◆注：「3」4）5）6）」を明確化したものが、各学科のDPとなる</p>																					
アドミッションポリシー		<p>電気電子システム工学部は、今日の電気・電子工学の進歩に対応でき、明日の電気・電子工学を開拓できる知識と実践力を持つエンジニアを世に送り出すことを目的としています。電気・電子工学は目覚ましい発展を遂げてその領域も多岐にわたり、単なる一分野の専門知識だけでは不十分で、今後は幅広い専門分野の知識がますます重要となります。さらには、人や環境に調和した技術の開発が求められています。</p> <p>〈求める人物像〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 広く電気・電子工学に興味を有する人で、行動力のある実践的なエンジニアをめざす人 これまでに学んできた知識を進化させて「ものづくり」に応用する意欲のある人 人や地球環境に配慮した工学技術に興味を持ち、持続可能な社会の発展に貢献する技術者をめざす向上心のある人 																					